

当連盟の、事務局長兼専務理事を務めて頂いていた、上原洋子さんが病のため逝去致しました。

1999年のストラスブールジュニア世界選手権にご息が参加した事が、最初の連盟との関わりでした。それ以来、フィンスイミングニュースの発信、海外派遣手配、大会会場手配等を幅広く主導頂き、代表選手間では、水中スポーツ連盟の母と呼ばれる存在でした。

事務局長兼専務理事に就任したのは2021年からですが、業績を数えればキリがありません。

まだやり残した事はあったと思いますが、今年3月のジャパンオープンを最後に病休に入り、残念ながら、6月14日に逝去されました。

ここに49日法要を経過しましたので、謹んで上原洋子さんの当連盟への業績を讃え、と共に哀悼の念を捧げ、皆様へ訃報をお知らせ致します。

一般社団法人日本水中スポーツ連盟 役員・委員一同